

天然ガスパイプラインの建設計画について

平成 11 年 7 月 29 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（本社：東京、社長：磯野 啓）は、山梨県甲府市周辺にて都市ガス事業を展開している東京ガス株式会社（甲府支社）への天然ガス供給について同社と基本合意に達し、甲府方面に向け新たなパイプライン（甲府ライン）の建設を計画いたしました。

当社は、新潟県内で産出される天然ガスを、地元新潟県はもとより、昭和 37 年に完成した「東京ライン」によって、長野、群馬、栃木、埼玉の各県の都市ガス事業者（16 事業者）を通じ、一般家庭を中心に約 50 万の消費者に供給しています。地球環境保全に対する意識の高まりから、パイプライン沿線の天然ガス需要は年々堅調な伸びを示しています。当社は、ガス輸送能力を確保するため、平成 7 年より東京ラインに併走する形で「新東京ライン」の建設を開始し、本年 11 月、新潟県中頸城郡頸城村から軽井沢町まで（延長：約 142km）の建設を完了する予定です。本パイプラインが完成すると、供給能力は飛躍的に増大する事となります。

当社では、増強された供給能力を基に、パイプライン網周辺地域における新規需要開拓を進めていますが、昨年度、合意に達した松本ガス（株）および諏訪瓦斯（株）に引き続き、この度、東京ガス（株）甲府支社に当社天然ガスを供給する事となりました。なお、供給開始時期は、平成 15 年を予定しています。

甲府ラインのルートは、昨年敷設を決定した松本ラインから、諏訪市付近にて分岐し、山梨県甲府市付近まで延伸させる予定です。また、パイプライン管径は 400mm（16 インチ）とする計画です。

甲府ライン工事計画概要

1. ライン名称：甲府ライン
2. 延 長：約 70Km
3. 管 径：400mm（16 インチ）
4. 設計圧力：70kg/cm²
5. 最大送ガス能力：約 200 万 m³/日
6. 工事期間：平成 12 年（春）～平成 14 年（秋）
7. 工事区間：長野県諏訪市付近～山梨県甲府市付近

8. 総建設費：約 140 億円

以上

